

# 株 主 通 信

## 第123期 第2四半期末号

2014年4月1日から2014年9月30日まで

証券コード：6448

# At your side.



# 株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。第123期第2四半期末の株主通信をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当第2四半期(2014年4月1日～9月30日)における世界経済は、米国では緩やかな回復基調が持続しているものの、欧州ではロシア・ウクライナ問題などの地政学的なリスクの高まりにより、全体的に回復が足踏み状態となっております。

このような状況の中、ブラザーグループの売上高は、マシナリー・アンド・ソリューション事業において、産業機器の中国でのIT関連顧客向けの販売が好調に推移したことに加え、プリンティング・アンド・ソリューションズ事業とパーソナル・アンド・ホーム事業が堅調に推移したことにより、対前年比で増収となりました。営業利益におきましては、増収の影響に加え為替のプラス影響などもあり、対前年比で大幅な増益となりました。同様に経常利益、当期純利益につきましても、共に大幅な増益となっております。

今後も中期戦略「CS B2015」の達成に向けた取り組みを着実に進めてまいりますので、株主の皆さまにおかれましては、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

小池利和



# At your side.

いつもお客様第一に考え、  
優れた価値を創造し、迅速にお届けしたい。  
“At your side.”という言葉には、  
そんなブラザーグループの思いが込められています。  
この“At your side.”の精神のもと、  
ブラザーグループは、  
地球環境に配慮した取り組みを行うとともに、  
世界中のお客様が実現したい  
新しいライフスタイルやワークスタイルを、  
製品やサービスを通じて応援していきます。



よりよい地球環境を、あなたとともに。

## CONTENTS 〈目次〉

01 株主の皆さまへ

02 目次

03 **2014年度  
第2四半期決算の概況**

05 **主要事業セグメントの  
営業概況**

プリンティング・アンド・ソリューションズ事業  
パーソナル・アンド・ホーム事業  
マシナリー・アンド・ソリューション事業  
ネットワーク・アンド・コンテンツ事業  
工業用部品事業

09 **トピックス**

インクジェットプリンター「PRIVIO(プリビオ)」17機種新発売  
工作機械 累計生産台数 10万台達成!  
東日本大震災 継続的な復興支援活動

13 **連結財務諸表 1**

貸借対照表(要旨)

15 **連結財務諸表 2**

損益計算書(要旨)／キャッシュ・フロー計算書(要旨)

17 **株式の状況**

18 **会社の概要**

この株主通信に記載の業績見通しは、作成時点で入手可能な情報に基づく当社判断による見通しであり、さまざまなリスクや不確実な要素を含んでいます。実際の業績は、これらの見通しとは異なる結果があることをご承知ください。

この株主通信に記載の表示金額は、億円未満を四捨五入、百万円未満を切り捨てて表示しています。また、各種比率は小数点第2位を四捨五入して表示しています。

# 2014年度 第2四半期決算の概況

## 2014年度 第2四半期累計期間の営業概況

2014年度第2四半期のブラザーグループの売上高は、プリンティング・アンド・ソリューションズ事業とパーソナル・アンド・ホーム事業が堅調に推移したことに加え、マシナリー・アンド・ソリューション事業において産業機器の中国でのIT関連顧客向けの販売が好調に推移したことにより、前年同期比12.6%増の3,246億7千2百万円となりました。

営業利益は、為替のプラス影響もあり、前年同期比54.7%増の299億6千2百万円となりました。経常利益は、営業利益の増加などにより、前年同期比80.4%増の276億

3千7百万円となりました。

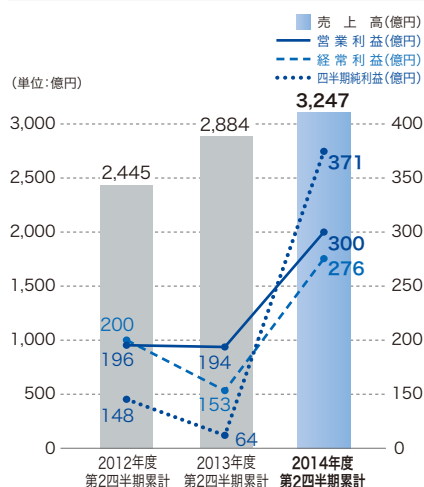
四半期純利益は、賃貸用不動産の売却に伴う特別利益の計上や税効果会計の影響などにより、前年同期比476.9%増の371億2千2百万円となりました。

(単位:億円)

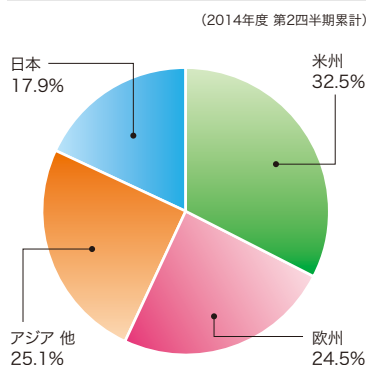
	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
2014年度 第2四半期累計 連結業績	3,247	300	276	371

※2014年度第2四半期(累計)における平均為替レートは次の通りです。  
米ドル 103.51円、ユーロ 139.07円

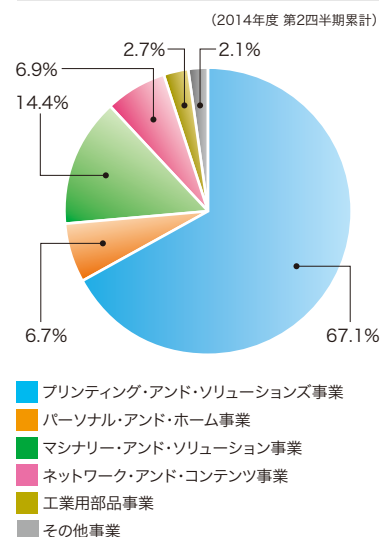
### ■ 業績の推移



### ■ 市場別売上高の構成比



### ■ 事業セグメント別売上高の構成比



## 2014年度 通期の業績見通し

2014年度通期の売上高は、主にネットワーク・アンド・コンテンツ事業における、音楽コンテンツサービスや、需要の低迷が続く中国における工業用ミシンの見通しを中心に引き下げたものの、IT関連顧客からの需要拡大が続く産業機器や、新製品の投入効果が見込まれる家庭用ミシンの見通しを引き上げたこと、為替の想定レート変更によるプラス影響により、前回予想を上回る見通しです。これに伴い、営業利益、経常利益、当期純利益についても前回予想を上回る見通しです。

なお、2014年度業績見通しの前提となる、予想部分の為替レートについて、1米ドル=100円から、1米ドル=105円へ変更しております。ユーロについては、1ユーロ=138円とし、前回予想から変更しておりません。

(単位: 億円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2014年度予想 2014/11/4発表 (対前回予想増減率)	7,000 (+2.9%)	530 (+6.0%)	490 (+6.5%)	510 (+4.1%)
2014年度予想 2014/8/4発表	6,800	500	460	490
2013年度実績	6,168	433	356	192

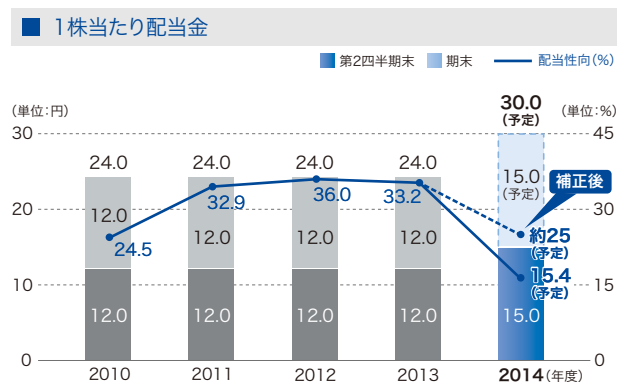
※2014年11月4日発表の2014年度通期見通しにおける平均為替レートは次の通りです。  
米ドル 104.54円、ユーロ 138.64円

## 株主還元について

2014年度第2四半期末の配当金につきましては、期初予想通り、1株当たり15円とさせていただきます。期末配当の予想につきましても、期初予想通りの15円を予定しており、年間配当は前年度より1株当たり6円増配し、30円を予定しております。

また、自己株式の取得について、2014年5月8日開催の取締役会決議に基づき、2014年5月9日から9月5日までの期間に、5,741,700株を、約100億円で取得しました。

連結配当性向は、固定資産売却や税効果といった一過性の要因で当期純利益の水準が非常に高くなることから、15.4%となりますが、これら一過性の影響を除いた税引き前利益と法人税で計算した当期純利益に補正しますと、年間1株30円の配当で連結配当性向はおおよそ25%になると考えております。



# 主要事業セグメントの営業概況

## プリンティング・アンド・ソリューションズ事業

### 事業紹介

プリンティング技術を追求め、ワークスタイルの革新を提案します。コンパクト性を追求したプリンターのほか、一台にプリンター・ファクス・コピー・スキャナーなどの機能を搭載した複合機、直感的な使いやすさにこだわったラベルライターなど、SOHO(スモールオフィス・ホームオフィス)をはじめとするオフィスでの幅広いニーズにお応えします。

### 主要製品等

プリンター、複合機、ファクス、電子文具、スキャナー、タイプライター

### 売上高

**2,178億2千3百万円**

#### ●通信・プリンティング機器

主に欧州およびアジア地域において製品本体・消耗品とも需要が堅調だったことなどにより、全体では前年同期比7.2%増の1,931億8千2百万円となりました。

#### ●電子文具

主に海外市場において需要が堅調だったことなどにより、前年同期比10.1%増の246億4千1百万円となりました。

### 営業利益

**210億6千8百万円**

販売費および一般管理費が増加したものの、増収効果および為替のプラス影響などにより、前年同期比43.1%増の210億6千8百万円となりました。

### 製品紹介

#### インクジェットプリンター プリビオ 「DCP-J4220N」

新開発の「技ありインク」で写真がより鮮やかに。高速・大量印刷に加えてA3印刷可能。スマホで簡単に楽しく年賀状作りができるオリジナルアプリにも対応しています。

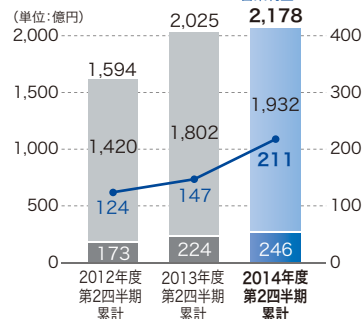


#### ドキュメントスキャナー ジャスティオ 「MDS-820W」

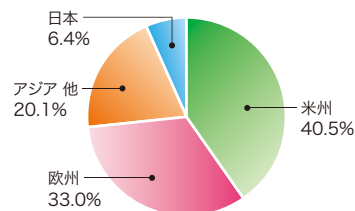
コンパクトで持ち運び可能なモバイルタイプのドキュメントスキャナーです。リチウムイオン充電電池搭載・無線LAN対応でパソコンなしでもスキャン可能です。



◎売上高／営業利益  
■売上高:通信・プリンティング機器  
■売上高:電子文具  
— 営業利益



◎市場別売上高の構成比  
(2014年度 第2四半期累計)



# パーソナル・アンド・ホーム事業

## 事業紹介

家庭用ミシンを中心としたソーイング関連の製品とサービスで、手づくりの楽しさを提案します。従来型のミシンに加え、パソコンを介してインターネットに接続する“ソーイングステーション”など、製品とサービスを通して、手づくりの新しい可能性を広げます。

## 主要製品等

家庭用ミシン

## 売上高

**218億4千8百万円**

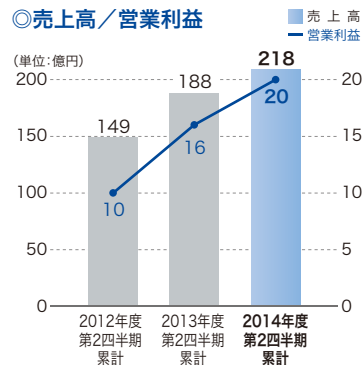
主に米州において、需要が堅調だったことに加え、高付加価値モデルの新製品投入効果などもあり、前年同期比16.4%増の218億4千8百万円となりました。

## 営業利益

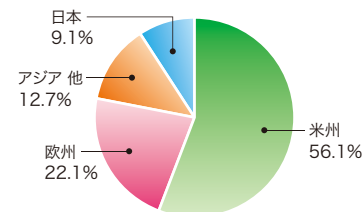
**19億8千6百万円**

増収に伴い、前年同期比23.1%増の19億8千6百万円となりました。

## ◎売上高／営業利益



## ◎市場別売上高の構成比 (2014年度 第2四半期累計)



## 製品紹介

### 家庭用刺しゅうミシン 「インヴィス LA」

高い縫製性能に加え、クラフト刺しゅう224模様・ローラアシュレイ\*監修の刺しゅう模様を60模様(49種類)内蔵しています。



\* 世界的に展開する女性向けライフスタイルブランド。

### カッティングマシン 「ScanNCut(スキャン カット)」 CM110

スキャナーを内蔵した世界初\*のカッティングマシンです。好きな模様や手描きのイラストなどを読み取って、独自の切り抜きデータを作成し、布や紙を思い通りの形にカットできます。



\* 2013年12月5日時点。ブラザー調べ。家庭用カッティングマシンにおいて。

# マシナリー・アンド・ソリューション事業

## 事業紹介

使いやすさ、高品質な縫製、省エネルギーを実現した工業用マシンや、自動車や二輪車、スマートフォンなどの部品加工業界に最適な工作機械の提案と密着したサポートを通じて、お客様の生産性向上と新たな価値創出をお手伝いしています。

## 主要製品等

工業用マシン、産業機器

## 売上高

**468億8千7百万円**

### ●工業用マシン

中国において、縫製産業の需要低迷による影響があったものの、東南アジアおよび欧米における縫製産業の設備投資需要の拡大を受け、全体では前年同期比4.3%増の130億円となりました。

### ●産業機器

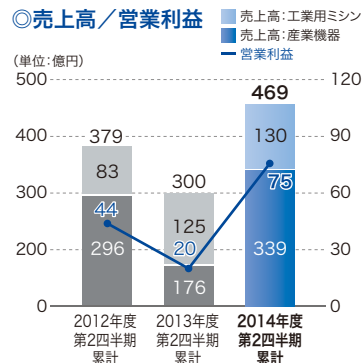
IT関連顧客向けの需要が堅調に推移したことに加え、自動車関連顧客への販売強化などの効果もあり、前年同期比92.8%増の338億8千6百万円となりました。

## 営業利益

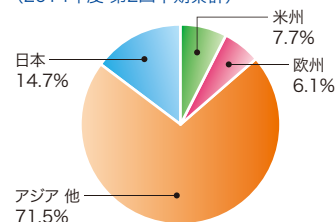
**75億2千4百万円**

主に産業機器の増収に伴い、前年同期比267.1%増の75億2千4百万円となりました。

## ◎売上高／営業利益



## ◎市場別売上高の構成比 (2014年度 第2四半期累計)



## 製品紹介

### 本縫ダイレクトドライブ自動糸切りマシン 「S-7000DD」

潤滑油の飛散を低減し、クリーンな縫製を実現。針折れ防止機能に加え、作業する手元を明るく、見やすくするLED手元ライトを初めて搭載しながらも低価格を実現しました。



### コンパクトマシニングセンタ 「SPEEDIO M140X1」

新たに旋削\*1機能に加え、従来は2台で行っていたマシニング\*2と旋削の加工を1台でこなすブラザー初の小型複合加工機。自動車・二輪車など、量産部品加工における生産効率の大幅な向上を実現します。

\*1 工作物を回転させて所要の形状に切削する加工方式  
\*2 工具を回転させて所要の形状に切削する加工方式





## ネットワーク・アンド・コンテンツ事業

### 事業紹介

業務用通信カラオケシステムの提供を行うとともに、通信カラオケで培ったコンテンツ・配信技術を活用したサービスや製品を提供することで、新たな顧客価値を追求しています。

### 主要製品等

業務用通信カラオケシステム、コンテンツサービス

### 売上高

**225億2千7百万円**

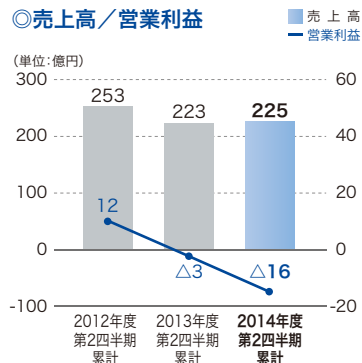
カラオケ店舗の運営事業は堅調なものの、通信カラオケ機器の需要サイクルの影響もあり、前年同期比1.2%増の225億2千7百万円となりました。

### 営業損失

**△16億4千1百万円**

売上構成の変化に加え、開発費などの費用増加の影響により、16億4千1百万円の営業損失となりました。(前年同期営業損失 △2億9千2百万円)

### ◎売上高／営業利益



※ネットワーク・アンド・コンテンツ事業の売上は、日本が売上の大半を占めるため、地域別の記載は省略しております。

## 工業用部品事業

### 事業紹介

減速機事業において、豊富な製品バリエーションや特注品対応力を持ち、歯車事業においては、各種小型歯車の生産力や一貫生産能力などを強みとし、国内において高いマーケットシェアを維持しています。

### 主要製品等

減速機、歯車

### 売上高

**86億1千3百万円**

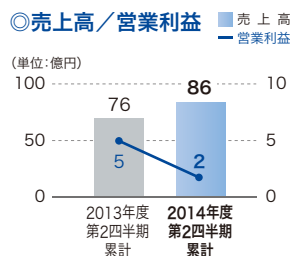
日本国内での需要が堅調だったことに加え、北米での事業強化に取り組み、前年同期比12.8%増の86億1千3百万円となりました。

### 営業利益

**1億9千9百万円**

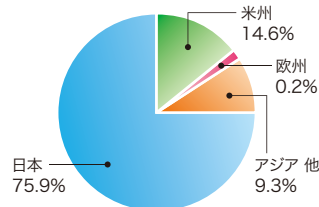
増収効果はあるものの、設備投資の増加による減価償却費の負担増などの影響により、前年同期比61.5%減の1億9千9百万円となりました。

### ◎売上高／営業利益



### ◎市場別売上高の構成比

(2014年度 第2四半期累計)



※工業用部品事業は、2013年度より新たに開示しているセグメントです。

## トピックス インクジェットプリンター「PRIVIO(プリビオ)」17機種新発売



ブラザーは、従来より強みのあるレーザープリンター・複合機市場に加え、近年、国内のインクジェットプリンター市場にも注力し、時代のニーズに合わせた新製品を投入してきました。2014年秋には、インクジェットプリンター「PRIVIO」シリーズ17機種を新たに発売し、市場においてさらなるシェア拡大を目指しています。新イメージキャラクターには、歌舞伎俳優の中村勘九郎さん・中村七之助さんを起用。歌舞伎の伝統を守りながら新しい取り組みに挑戦するお二人が、新製品を盛り立てます。

### 新製品の主な特長

#### 特長1 写真画質向上

新開発「技ありインク」\*で、写真のコントラストを高めて、より鮮やかな画質を実現しています。また、空・肌などの特定部位をプリンターが自動認識し、日本人が好ましいと感じる色に最適化。写真をより印象的に仕上げます。



①空はより青く ②肌は自然な色に ③髪は黒くクッキリ

\* NEOシリーズのみ対応

#### 特長2 スマホ・タブレットの利便性アップ

ブラザー独自の年賀状アプリ「Brother 年賀状プリント」のサービスをスタート。180種類以上の多彩なデザインのリモートで、オリジナルの年賀状がより簡単に作成できます。また、スマートフォン・タブレット端末とプリンターを無線LANルーター無しで簡単に接続可能な「Wi-Fi Direct®」搭載機種を、従来の3機種から7機種へ拡充しました。

カンタン! わずか3ステップ! スマホ・タブレットでカンタン作成!



スマートフォンやタブレットに撮りためた写真を選んで簡単に年賀状が出来あがります。

※詳しくは、ブラザーホームページ内 製品情報ページ (<http://www.brother.co.jp/product/printer/sp/index.html>) や製品カタログをご覧ください

また、2014年10月1日からは、小・中学生を中心に大人気のコンテンツ「妖怪ウォッチ」とコラボレーションし、ブラザーオンラインを通じて、ジバニャンなど人気キャラクターの年賀状テンプレートや、便箋、封筒、キューブパズルに組み立てられる印刷用素材をダウンロードできるサービスを開始しました。(ブラザーオンラインへの登録必要)

### 便箋



© LMYWP2014

### 年賀状素材



© LMYWP2014

### キューブパズル(組み立て式)



© LMYWP2014

## ブラザーオンライン

<https://online.brother.co.jp/>

ネットワークを通じて、ブラザーが提供する製品と連携したサービスと、オンラインのみで提供するサービスの総称で、2013年9月より開始しました。会員登録すると、会員向けの便利なサービスが利用できます。ブラザーオンラインでは、お客様のご利用目的にあわせた2種類の会員プログラムをご用意しています。(いずれも会員登録は無料)

### オープン会員



「PRIVIO OPEN TERRACE」のコンテンツをダウンロードしたり、キャンペーンに参加するなど、会員様向けの様々なサービスをご利用いただけます。ブラザー製品をお持ちでない方も気軽にご登録ください。

### ユーザー会員



オープン会員が受けられるサービスに加え、ご登録いただいた製品のサポート情報が簡単、便利にご利用いただける「マイ製品サポート」、ユーザー会員を対象にしたキャンペーンの参加、「PRIVIO OPEN TERRACE」のユーザー会員限定コンテンツなど充実したサービスをご利用いただけます。

## トピックス 工作機械 累計生産台数 10万台達成! ~強みと今後の戦略~

自社製品のミシン加工から始まり、今ではIT関連機器や自動車・オートバイ、家電製品の部品製造など活躍の場を広げているブラザーの工作機械は、今年6月に累計生産台数10万台を達成\*することができました。現在、IT関連機器および自動車向けの出荷が特に好調な工作機械の強みと、高まる需要に応えながら新たなニーズを引き出す今後の戦略についてご紹介します。 \*1985年生産開始、2014年10万台達成(2011年7万台達成)



▲ 10万台生産達成記念式典

### ブラザー工作機械の強み

#### 1 圧倒的な高生産性

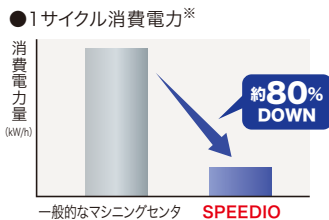
Z軸(工具の上下動作方向)加速度の向上と、工具交換などの機械動作の高速化を徹底的に追及し、加工時間を短縮することで、量産部品の製造に貢献します。

#### 2 使いやすさの追求

工作機械業界では珍しい、機械部と制御部の双方を自社開発する「機電一体開発」を行っているため、他社にまねできない独自の機能の開発や、短い期間でお客様の細かな要望にお応えすることができます。

#### 3 高い環境性能

消費電力の低減に有効なシステム・部品を採用し、省エネに関するNC(数値制御)機能を多数搭載することで、小型工作機械のカテゴリーでトップレベルの低消費電力を実現しています。



\*当社用意の加工プログラムで動作させた一例です。

### 今後の戦略

#### 1 生産体制の拡充

刈谷工場生産能力約20%向上(2014年12月予定)  
中国・西安での生産対応機種増加(2015年度中予定)

#### 2 サービス体制の強化

海外テクニカルセンターを新たに3ヶ所新設\*し、計10ヶ所とすることで自動車生産の盛んな新興国への営業・サービスをさらに強化します。

\*インドネシア、メキシコ、インド(2ヶ所目)(2015年度までに開設予定)

#### 3 加工範囲の対応の拡充

より加工範囲の大きいX軸(横方向)ストローク1000mmの新製品「コンパクトマシニングセンタSPEEDIO S1000X1」を2014年10月に投入することで、従来対応できなかった大型車を含む自動車・一般機械などの非IT関連機器向けの需要をさらに拡大します。



S1000X1

## トピックス 東日本大震災 継続的な復興支援活動

### 「きずな公園」オープン1周年記念イベント

2014年7月20日、宮城県七ヶ浜町の「きずな公園」でオープン1周年の記念式典が行われ、ブラザー工業社長の小池をはじめ、ブラザーグループ従業員16名が参加しました。この公園の建設費用には、ブラザーグループ従業員からの約650万円の義援金が活用されています。



▲ 記念式典での社長挨拶

式典後は、布や紙を思い通りの形にカットできるブラザー製のカッティングマシン「スキャン カット」を使って、従業員ボランティアがペーパークラフト作りのワークショップを行うなど、子どもたちを中心に地域住民の皆さんとの交流を深めました。



▲ ワークショップ会場

### 「絆ファンド」を活用した支援

ブラザーグループでは、従業員の寄付金をもとに「絆ファンド」を設け、継続的な震災復興支援活動を行っています。2014年5月、宮城県七ヶ浜町の仮設住宅の一部住民から「風除室\*で雨漏りがする」との声を受け、全360戸に確認し、希望のあった35世帯に対して補修が行われました。この費用に「絆ファンド」の寄付金の一部を役立てました。



▲ 風除室補修作業

\*外気の流入や雪の吹き込みを防ぐために、建物の入口前に設けられた小さなスペース。

### 刈谷工場「東北復興応援マルシェ」

2014年9月5日に、刈谷工場で「東北復興応援マルシェ」を開催しました。これは、東北の特産品の購入を通じた復興支援として、2012年度からブラザーグループの各拠点で開催しているイベントです。毎年同工場で開催される「刈谷まつり」のマルシェ会場で、従業員に加え、地域住民を含む計127名が購入し、復興支援の輪が一層広がりました。



▲ マルシェ会場



(単位:百万円)

科 目	当第2四半期末 (2014年9月30日現在)	前期末 (2014年3月31日現在)	増 減
<b>《負債の部》</b>			
<b>流動負債</b>	<b>128,165</b>	<b>116,797</b>	<b>11,368</b>
支払手形及び買掛金	50,453	42,771	7,681
短期有利子負債	154	1,466	△ 1,312
未払法人税等	11,925	2,640	9,284
その他	65,633	69,917	△ 4,284
<b>固定負債</b>	<b>47,389</b>	<b>44,865</b>	<b>2,523</b>
長期有利子負債	12,941	12,900	41
その他	34,447	31,965	2,481
<b>負債合計</b>	<b>175,555</b>	<b>161,662</b>	<b>13,892</b>
<b>《純資産の部》</b>			
<b>株主資本</b>	<b>313,779</b>	<b>289,974</b>	<b>23,805</b>
資本金	19,209	19,209	-
資本剰余金	16,694	16,682	11
利益剰余金	301,946	268,156	33,789
自己株式	△ 24,070	△ 14,074	△ 9,996
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>14,715</b>	<b>1,190</b>	<b>13,524</b>
その他有価証券評価差額金	5,764	4,209	1,555
繰延ヘッジ損益	127	△ 1,534	1,661
為替換算調整勘定	14,309	4,494	9,815
退職給付に係る調整累計額	△ 5,485	△ 5,978	493
<b>新株予約権</b>	<b>526</b>	<b>532</b>	<b>△ 6</b>
<b>少数株主持分</b>	<b>16,841</b>	<b>16,613</b>	<b>228</b>
<b>純資産合計</b>	<b>345,863</b>	<b>308,310</b>	<b>37,552</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>521,418</b>	<b>469,973</b>	<b>51,445</b>

## ● 負債合計

未払法人税等の増加などにより、前期末に比べ138億円の増加となりました。

## ● 純資産合計

利益剰余金や為替換算調整勘定の増加により、前期末に比べ375億円の増加となりました。

# 連結財務諸表 2

## 損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	当第2四半期累計 (2014年4月 1日から 2014年9月30日まで)	前第2四半期累計 (2013年4月 1日から 2013年9月30日まで)	増 減
<b>売上高</b>	<b>324,672</b>	<b>288,355</b>	<b>36,317</b>
売上原価	178,680	165,627	13,053
<b>売上総利益</b>	<b>145,991</b>	<b>122,727</b>	<b>23,264</b>
販売費及び一般管理費	116,029	103,363	12,666
<b>営業利益</b>	<b>29,962</b>	<b>19,364</b>	<b>10,597</b>
営業外収益	1,753	3,153	△ 1,399
営業外費用	4,078	7,194	△ 3,115
<b>経常利益</b>	<b>27,637</b>	<b>15,323</b>	<b>12,313</b>
特別利益	16,499	227	16,272
特別損失	457	530	△ 72
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>43,679</b>	<b>15,020</b>	<b>28,658</b>
法人税等	6,463	8,348	△ 1,884
少数株主損益	94	237	△ 143
<b>四半期純利益</b>	<b>37,122</b>	<b>6,435</b>	<b>30,687</b>

### 売上高

消費増税の反動減があった日本を除く各地域において、通信・プリンティング機器が堅調に推移したことに加え、産業機器が中国のIT関連顧客向けの出荷が好調だったことなどにより、増収となりました。

### 営業利益

売上の増収に加え、為替のプラス影響などもあり、増益となりました。

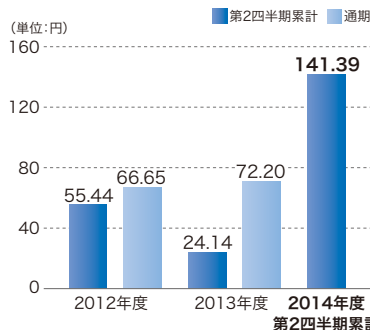
### 経常利益

営業利益の増加及び為替予約に係る決済差損が減少したことなどにより、増益となりました。

### 四半期純利益

賃貸用不動産の売却に伴う特別利益の計上や、税効果会計の影響で法人税等が減少したことなどにより、増益となりました。

## ■ 1株当たり四半期(当期)純利益





## キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

	当第2四半期累計 (2014年4月 1日から 2014年9月30日まで)	前第2四半期累計 (2013年4月 1日から 2013年9月30日まで)	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,112	25,795	△ 2,683
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,343	△ 18,367	20,710
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 15,644	△ 4,359	△ 11,285
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,281	3,075	1,206
現金及び現金同等物の増減額	14,092	6,144	7,948
現金及び現金同等物期首残高	68,934	55,059	13,875
新規連結・合併による現金増加	2,999	4,511	△ 1,511
現金及び現金同等物四半期末残高	86,027	65,714	20,312

### ● 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益は436億円となり、減価償却費などの非資金損益の調整の他、たな卸資産の増加などにより、231億円の収入となりました。

### ● 投資活動によるキャッシュ・フロー

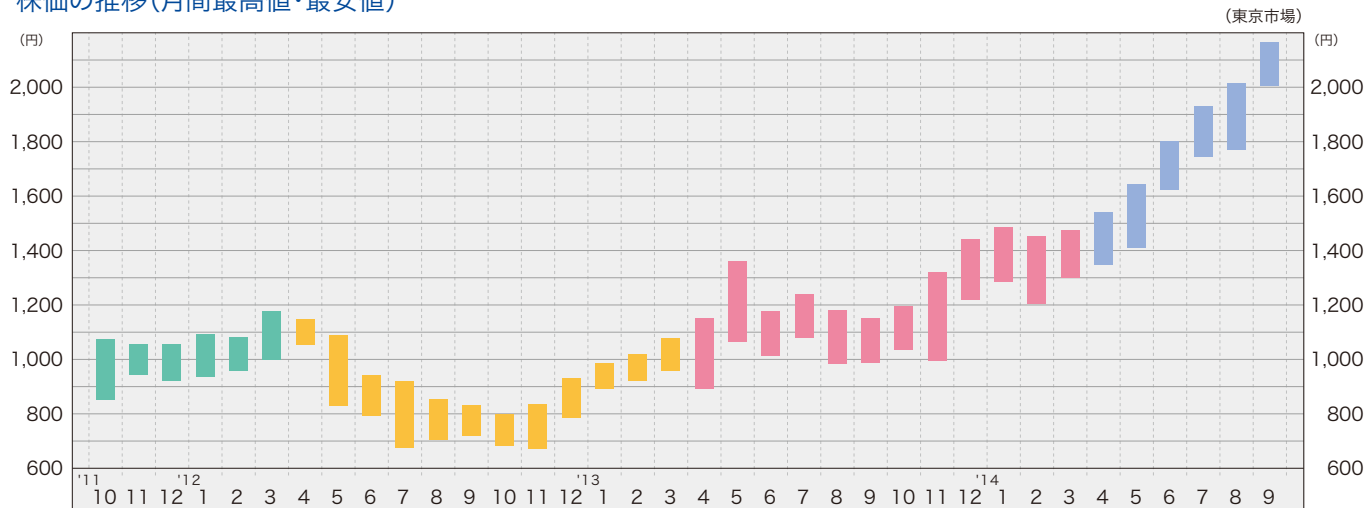
有形固定資産の売却による収入172億円、有形固定資産の取得による支出116億円、無形固定資産の取得による支出28億円などにより、23億円の収入となりました。

### ● 財務活動によるキャッシュ・フロー

自己株式の増加100億円、配当金の支払31億円などにより、156億円の支出となりました。

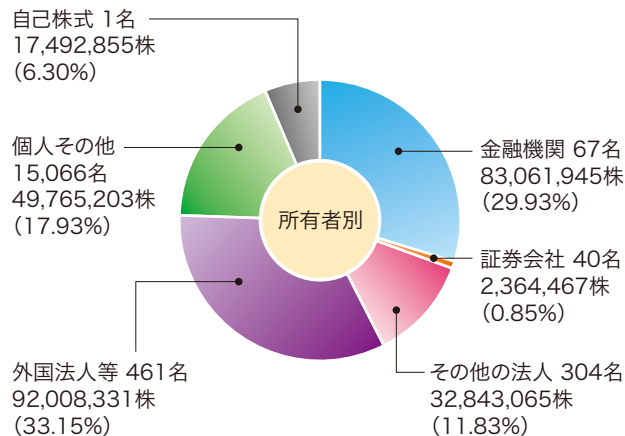
# 株式の状況

## 株価の推移(月間最高値・最安値)



## 株式の分布状況 (2014年9月30日現在)

- 発行可能株式総数……………600,000,000株
- 発行済株式総数……………277,535,866株
- 株主総数……………15,939名



## 大株主 (上位10名)

(2014年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
ステートストリートバンクアンド トラストカンパニー※	19,061	6.87
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)※	13,353	4.81
日本生命保険相互会社	11,798	4.25
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)※	9,960	3.59
株式会社三井住友銀行	7,398	2.67
ブラザーグループ従業員持株会	4,500	1.62
住友生命保険相互会社	4,499	1.62
朝日實業株式会社	4,210	1.52
株式会社三菱東京UFJ銀行	3,796	1.37
ザチェースマンハッタンバンクエヌエイ ロンドンエスエルオムニバスアカウント※	3,690	1.33

- 注1：持株数は千株未満を切り捨てて表示しています。  
 注2：持株比率は小数点第3位を四捨五入して表示しています。  
 注3：※印のある株主の所有株式は、全て当該各社の信託業務にかかる株式です。  
 注4：上記のほか、自己株式が17,492千株(持株比率6.30%)あります。

# 会社の概要

## 基本データ (2014年9月30日現在)

商号	ブラザー工業株式会社 (BROTHER INDUSTRIES, LTD.)
本社	名古屋市瑞穂区苗代町15番1号 〒467-8561 TEL : 052-824-2511 (代表)
設立	1934年1月15日
資本金	192億9百万円
上場証券取引所	東証1部、名証1部
従業員*	連結 : 35,898名 単独 : 3,955名 ※正社員のみ
グループ会社	連結子会社74社、持分法適用会社5社 (日本19社、米州9社、欧州19社、アジアその他32社)

## 役員 (2014年10月1日現在)

### 【取締役】

小池 利和	※代表取締役社長	内部監査部、新規事業推進部、経営企画部 直轄
石川 茂樹	※代表取締役 専務執行役員	プリンティング事業統括 兼 QM推進部、 CS推進部、開発管理部、知的財産部 担当
長谷川友之	※代表取締役 常務執行役員	工業用部品事業統括 兼 IT戦略推進部 担当
神谷 純	※取締役 常務執行役員	N&C事業統括 兼 ネットワークシステム開発部、 N&C事業推進部 担当
佐々木一郎	※取締役 常務執行役員	サービス&ソリューションズ事業統括 兼 ソフトウェア第1開発部、ソフトウェア第2開発部、 アプリケーション開発部 担当
石黒 雅	※取締役 グループ常務執行役員	ブラザーインターナショナルコーポレーション (U.S.A.) 取締役会長
平野 幸久	* 取締役	
西條 温	* 取締役	
服部 重彦	* 取締役	
深谷 紘一	* 取締役	
松野 聰一	* 取締役	

### 【監査役】

成田 正人	監査役(常勤)
高次 正樹	監査役(常勤)
松尾 邦弘	* 監査役
海野 隆雄	* 監査役
丸山 弘昭	* 監査役

注1 : ※印の取締役 小池 利和、石川 茂樹、長谷川 友之、神谷 純、佐々木 一郎、石黒 雅は執行役員を兼務しています。

注2 : \*印の取締役 平野 幸久、西條 温、服部 重彦、深谷 紘一、松野 聰一は社外取締役です。

注3 : \*印の監査役 松尾 邦弘、海野 隆雄、丸山 弘昭は社外監査役です。

### 【常務執行役員】

浅井 侯序	グローバルCSR 推進部、コーポレートコミュニケーション部、 法務・総務部 担当 兼 グローバルCSR 推進部長
松本勇美夫	E&S事業統括 兼 開発企画部、電子システム開発部、メカシステム第1開発部、 メカシステム第2開発部、LE開発部、ES開発部 担当
亀之内孝文	第1営業企画部、第2営業企画部、マーケティング推進部、プリンティング事業推進部、 E&S事業推進部、サービス&ソリューションズ事業推進部 担当
川那辺 祐	マシナリー・アンド・ソリューション カンパニー プレジデント

### 【執行役員】

藤井 宗高	財務部 担当
鈴木 雅彦	IE開発部、IE技術部、総合デザイン部 担当
三輪 祐司	製造企画部、製造部、購買部、環境推進部 担当
服部 親将	生産技術部、部品技術部、電子技術部、試作技術部 担当 兼 電子技術部長
若原 宏之	人事部 担当 兼 人事部長
久野 光康	パーソナル・アンド・ホーム カンパニー プレジデント

### 【グループ常務執行役員】

片山 俊介	ブラザー販売株式会社 代表取締役社長
石川 博	兄弟高科技(深圳)有限公司、兄弟工業(深圳)有限公司、珠海兄弟工業有限公司 董事長

### 【グループ執行役員】

只 雄一	ブラザーホールディング(ヨーロッパ) 取締役社長、 ブラザーインターナショナル(ヨーロッパ) 取締役会長兼社長
------	--

## 株主メモ

事業年度…………… 4月1日～翌年 3月31日  
定時株主総会…………… 毎年 6月  
期末配当金受領株主確定日…………… 3月31日  
第2四半期末配当金受領株主確定日…………… 9月30日  
基準日…………… 3月31日  
公告掲載URL …… <http://www.brother.co.jp/investor/>

※ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告によることができないときは、日本経済新聞に公告します。

■ 株主名簿管理人／特別口座の口座管理機関  
三菱UFJ信託銀行株式会社

### ■ 同連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都江東区東砂7丁目10番11号 〒137-8081  
TEL:0120-232-711 (通話料無料)

※株主さまの住所変更その他各種お手続きにつきましては、株主さまご自身が口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)にて承りますので、詳細は各口座管理機関へお問い合わせください。

※特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社までお問い合わせください。

## 展示館・ショールームのご案内

### 展示館 ブラザー コミュニケーション スペース



ブラザーグループの展示館として、モノ創りの歴史と製品のご紹介をしています。どなたでも、お気軽に予約なしでご来館いただけます。ぜひ、お越しください。

<http://www.brother.co.jp/bcs/>

名古屋市瑞穂区塩入町5番15号 〒467-0851  
TEL : 052-824-2227

### ブラザー東京ショールーム



ホームからオフィスまで、さまざまなブラザー製品を体験できるスペースです。ブラザー製品をすでにお使いのお客様のご相談の場として、これからブラザー製品をお買い求めになるお客様のご検討の場として、ブラザー製品を心ゆくまで体験いただけます。

<http://www.brother.co.jp/tokyo-showroom/index.htm>

東京都中央区京橋3丁目3番8号 〒104-0031  
TEL : 03-3281-1125

## ブラザー工業株式会社

本社 名古屋市瑞穂区苗代町15番1号 〒467-8561